

鉄道ピクトリアル

2019年10月号 Vol.69 No.10 通巻No.965

〈特集〉阪急電鉄京都線特急

■表紙 梅田駅に停車中の6330系特急河原町行き……………島 隆昭

梅田 2008-11-24

■グラフ

新京阪のスピリット (1～8ページ)

下嶋一浩・松葉 晃・湯尾国夫・森田 宏
竹内宗隆・早川昭文・山下勝久・瀬戸秀夫
浜村正弘・富村哲男・津山英士・山口大助
井亀宏志・松村昌嘉・水上 毅・足立鷹祐

*

昔日の阪急京都線特急 P-6から1300系まで

……………写真:宮谷忠義ほか… 39
京都線特急車2800系の生涯 ……………構成:編集部… 50
阪急6300系ヒストリー ……………構成:編集部… 56
行楽客や観光客に人気の京都線臨時特急・快速特急・直通特急
……………写真:井亀宏志ほか… 62

*

Pictorial Color Gallery 終焉迫る名優 ……………佐野 嘉春… 81

JR西日本271系 ……………構成:大里信之… 84

相鉄・JR直通線での試運転が始まる ……………構成:大里信之… 85

各地の話題から ……………写真:白川 淳… 87

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) ……………90

箱根登山鉄道モハ1形103-107引退……………写真:植手直紀ほか… 98

関東の話題 ……………写真:関 周一ほか…100

江ノ電・湘南モノレールの話題 ……………写真:松田 巧ほか…101

広電ミニレポート ……………瀬良 正憲…102

九州の話題 ……………原 敬一…103

連載・昭和の鉄景(第34回)……………椎橋 俊之…104

■本文

今月の話題:阪急電鉄京都線特急……………編 集 部… 9

“P-6”にまつわる話……………山口 益生… 10

阪急京都線特急史……………篠原 丞… 20

異色の特急 走り抜けた黄色い疾風 神京・京宝直通特急のこと

……………篠原 丞… 38

阪急京都線6300系のあゆみ……………杉山 直哉… 66

*

鉄道の話 ……………編 集 部… 80

書評(655)『近代日本の地域発展と鉄道—秩父鉄道の経営史的研究—』

……………三木 理史…105

神戸市交通局6000形……………多田 暁・安達充洋…106

趣味的視点で見たDE10・11・15形の魅力[列車編] ②

……………木村 忠吾…114

10月号特別企画

2018年度 民営鉄道車両動向……………岸上 明彦…123

JR西日本105系500番代 2019年3月改正後のうごき……………平石 大貴…147

7月のメモ帳……………150

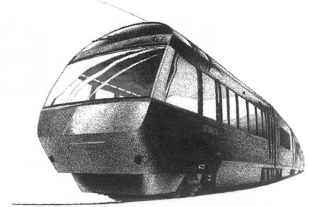
読者短信・情報ファイル……………151

後部車から……………155

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット:山本茂樹

阪急電鉄京都線特急

阪急電鉄は今も昔も鉄道ファン注目の人気の高い大手民鉄である。宝塚、神戸、京都線の主要3路線の中でも、特に京都線は戦前から高速運転による京阪間輸送について話題に事欠かず、その内容は本誌をはじめ鉄道誌や書籍でいろいろな切り口により発表されてきた。阪急京都線の歴史は1918(大正7)年創立の北大阪急行に始まり、広義には京阪電気鉄道に関連する新京阪鉄道が大正から昭和初期に展開した天神橋(現天神橋筋六丁目)を起点とする西院への路線などが前身となる。京阪間を結ぶ新京阪鉄道は線路規格も高く、当初より地方鉄道法に準拠して建設され、一時は名古屋への延長計画も見られた。

新京阪鉄道は1930(昭和5)年に京阪に合併、翌年には京阪大宮まで延伸、さらに戦時政策により1943(昭和18)年に阪急と京阪が合併して京阪神急行電鉄が誕生した。600Vだった宝塚、神戸線とは異なり、この合併時には京都線はすでに1500V化されていた。戦後の会社分離では阪急の属して、晴れて阪急京都線として現在に至るあゆみを続けることとなる。

京阪間的高速運転として、新京阪時代から京都線では超特急が設定され、名車P-6による天神橋—京阪大宮間34分の運転が行われ、東海道本線との併走区間における特急「燕」とのデッドヒートなど多くの逸話を残している。戦後も京都線特急はP-6で復活以降、1300、2800系、6300系など、そして現在の9300系に至る特急用車両が投入され、その存在感を発揮してきた。かつて特急と言えば京阪間ノンストップの高速運転が象徴であったが、今日では輸送需要の変化もあり、京都線特急はさまざまなスタイル、列車種別に進化し、京都への観光輸送に特化した6300系や7000系改造の「京とれいん」が登場するなど、今日においても興味は尽きない。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan